

3月に入り、ウメ（写真1右）が咲きはじめ、十月桜（写真2左上）やヤブツバキ（写真2右上）も再び花開きました。ソシンロウバイ（写真2左下）やアテツマンサク（写真2右下）は満開を迎えています。また、アセビの花が桃色を帯びるアケボノアセビ（写真1左）も西ゲートへの園路沿いで咲きはじめました。朝夕は冷え込みますが、日中はすっかり春です。

### ★見どころ情報

#### セリバオウレン（芹葉黄連）キンポウゲ科オウレン属（写真3）

本州、四国の山地の林内に生える多年草で、葉の形がセリに似ていることから名づけられました。花期の花茎は10cmに満たない小さな印象がありますが、花後は著しく伸びて30cm以上になります。花の直径は約1cmと小さく、長く伸びている花弁は8~10枚あり、その下には短い花弁状の白い萼片が5~7枚ついています。

場所：薬草園向かい

※園内の見どころ情報はツイッター及びインスタグラムでも確認できます。

ツイッターアカウント名： @Ryokkacenter <https://twitter.com/ryokkacenter>

インスタグラムアカウント名： kanriyokka <https://www.instagram.com/kanriyokka/>

フォローよろしくお願いします。

園内の開花情報や野鳥等の写真を随時掲載していきます。ぜひご利用ください。



写真1左 アケボノアセビ（西ゲートへの園路沿い） H30.3.2



写真1右 ウメ（苗畑） H30.3.2



写真2左上 十月桜（管理事務所上三叉路） H30.3.2



写真2右上 ヤブツバキ（管理事務所横三叉路） H30.3.2



写真2左下 ソシロウバイ満開（管理事務所前） H30.3.2



写真2右下 アテツマンサク満開（さくら通り） H30.3.2



写真3 セリバオウレン（薬草園向かい） H30.3.2